



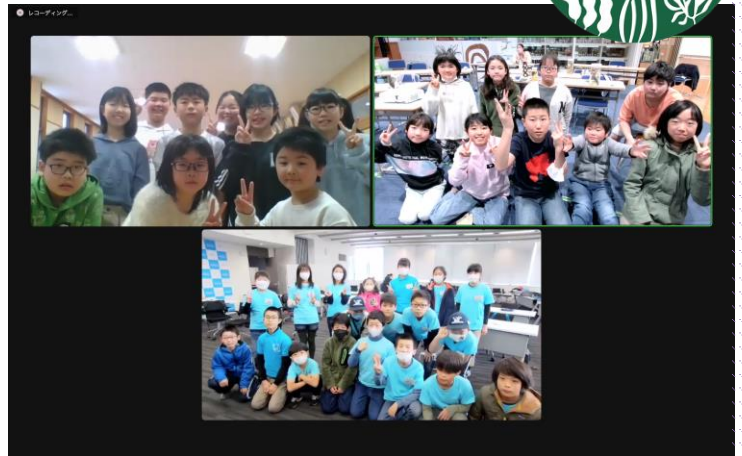
【環境DNA調査結果共有イベント】

令和5年1月21日（土）8:00-12:00

場所：自然環境活用センター 交流室

スタッフ：南三陸ネイチャーセンター友の会

南三陸町自然環境活用センター



調べた魚の名前 スズキ	調べた魚の名前 エゾイソイナメ(ドンコ)	調べた魚の名前 フサギンボ
調べた魚の絵をかいてみよう	調べた魚の絵をかいてみよう	調べた魚の絵をかいてみよう

☆環境DNA事前サンプリングの結果発表！

9月に、各自海辺でサンプリングをしてもらった環境DNAの結果をみんなで共有しました。隊員みなさんの協力で、町の海岸線をほぼ全て調べる形になり、合計114種類の魚が見つかりました。前半のパートでは、環境DNA調査結果の一覧表を手し、活用センターの標本と見比べて、出てきた魚がどんな形をしているのか調べました。また、後半に脇野沢小学校・コウトリKIDSクラブとのリモート交流で発表する魚について、標本や図鑑を使って調査表をつくりました。



環境DNA調査結果と実際の標本を見比べ中！



標本や図鑑を使っての調査表作り

☆むつ市の脇野沢小学校と豊岡市コウノトリ KIDS クラブとのリモート交流！

後半のパートでは、青森県むつ市の脇野沢小学校と、兵庫県豊岡市コウノトリ KIDS クラブとのリモート交流を行いました。それぞれの観測地点で、どんな生きものの DNA が採れたか、地域ごとにどんな違いがあるかを見比べました。

むつ市と豊岡市と南三陸町で見つかった環境 DNA の数は合計 178 種類。そのうち、南三陸町の海と同じ種類の魚の DNA が見つかったのは、むつ市は 36 種類で、豊岡市は 28 種類でした。全地点の共通種は、17 種でした。むつ市とは、お互い 600 km も離れていますが、親潮と津軽暖流という同じ海流でつながっているため、同じ種類が数多く見つかったのだと考えられます。南三陸町は、親潮、津軽暖流のほかに黒潮も流れてきているので、むつ市より種類が多いという結果となりました。豊岡市は、南三陸町やむつ市より、はるかに暖かい地域なので、こちらではまったく見たことがない魚が、たくさん見つかりました。しかし、対馬海流と津軽暖流でつながっているため、共通する種類も見つかっています。

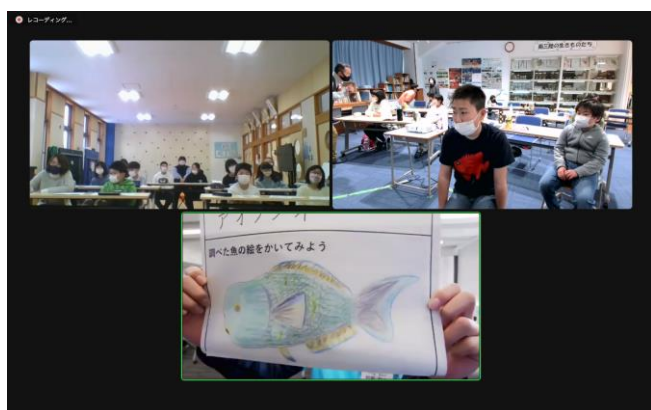
【見つかった魚の DNA の数】

調査施設（県名）	見つかった魚の DNA 数
脇野沢小学校（青森県）	54 種類
コウノトリ KIDS クラブ（兵庫県）	81 種類
自然環境活用センター（宮城県）	114 種類

☆3 地点の環境 DNA の結果で出た魚について調べたことを発表しあいました！



調査隊の発表の様子



コウノトリ KIDS クラブの発表の様子



脇野沢小学校の発表の様子

☆今後の予定

- ・2月25日（土）午後：海藻おしばづくり

海岸に行って、海藻を採取し、海藻おしばを作ります。また、地球温暖化と海藻の関係やブルーカーボンについても学ぶ予定です。今年度最後の活動となりますので、ぜひご参加ください。